



寺報 法蔵
令和2年春彼岸号
発行 長田善生
日光市大桑町270
TEL(21)8220
浄土宗 法蔵寺
開創 632年

他人の目より自分の心

ありのままの自分でいい

最近若い方を中心に、携帯電話やパソコンを使って、自分の日常をインターネットに掲載し公開することが流行しています。インスタグラムやフェイスブックというサービスです。

携帯で撮った写真や一言をインターネット上に掲載すると、瞬く間に多くの人がそれを見て、それぞれの反応を書き込みます。現代のコミュニケーションの形です。ちょっと前では想像もつかない時代になりました。

自分を認めてほしい、注目し

てほしいと思うことは自然なことです。年を重ねても、誰かに褒められるとうれしく思います。

でも一方で、注目されたいがために、嘘を嘘で固めて、どんなでもないことを記事にして投稿することもあるようです。

他人に認められるために、普段やらないことをいつもの自分と偽ったり、心にもないことを言ったり盛り上げてみたり・・・最後には疲れることでしょう。気づいたら友達が一人もいなくなったりということにもなりかねません。

お釈迦様（仏様）は、周りに惑わされることなく、自分の信念をもって行動しなさいとおっしゃっています。

人は弱い生き物です。ひとたび心揺らす風が吹くと、すぐにぼつきり折れてしまします。上を目指すことは大切ですが、無理に無理を重ねて伸びると、より折れやすくなります。無理に自分を飾りすぎず、偽らず、自然なままの背丈で暮らす。これが肝要かと思えます。ありのままの自分を評価してくれる人は必ずいます。

お彼岸は、ご先祖様から頂いた自分だけの教えを振り返る良い機会です。家族でお墓参りをし、自分が無理をしていないか確かめ、ありのままの自分に自信を深めましょう。そして勇気をもって、自分の一歩を踏み出しましょう。

合掌

「これからの行事予定

『春彼岸法要』

三月十五日(日)

午前十一時～

法蔵寺の《しだれ桜》

『さくらまつり』

四月十二日(日)

雅楽：十一時・十四時

「花まつり」

本堂前にて開催

おしゃかさまに
甘茶をかけて
お祝いしましょう

